



時事評論家 増田俊男

日本が「一人負け」、「失われた30年」なのは何故か

誰も知らない、知ろうとしない本当の理由がある。

別紙の図を見て頂きたい。

名目 GDP(USドル)の推移(1980-2021)で 1955 年から 2021 年までの GDP の伸びを見ると、中国 2,300%、米国 300%、日本マイナス 7%である。

ダウ平均と日経平均株価の推移(1980-2021)から 1955 年から 2021 年を見るとダウ平均は 600%で日経平均は 45%である。

世界の政府科学技術開発予算の推移を見ると、中国が 2021 年の約 30 兆円まで急激に伸ばし、アメリカも 15 兆円までの高水準を保っている。

日本は万年 2-3 兆円で全く伸びていない。

軍事費は、今世紀の中東戦争でサウジが異常な伸びとなっているが、中国は毎年一桁から二桁の伸びで 2021 年の 26 兆円まで増加を続けている。

米国は中東湾岸戦争で緩やかに伸びたが 2021 年は低下方向である。

FRBと日銀の資産残高推移日銀の 2020 年 12 月末現在の日銀総資産を見て欲しい。

連続緩和で総資産は 702 兆円に膨らんである。

GDP(約 500 兆円)の 1.4 倍である。

国債の他に ETF や REIT、さらに社債を買っているが、FRB は国債以外はコンフリクト・オブ・インタレスト(Conflicts of interests: 利害相反する間の売り買い禁止)の原則から買えない

日銀は金融機関を初め大手企業の大株主になっている。

2013 年 4 月から日銀は日本の株と社債を買いつけているのに、何故ニッセイ平均は全くと言っていいほど上がらず、GDP はマイナスになるのか。

日本政府が科学技術に投資しないのもゼロ成長の原因だが、それだけでは「失われた 30 年」は説明出来ない。

政治家、官僚、経済学者、市場アナリスト、証券等ファンドマネージャーの誰一人として知らない、「どんなことをしても日本経済は絶対に成長出来ない致命的理由がある」。

日銀は 8 月 29 日と 9 月 1 日にそれぞれ 701 億円の ETF 買いを実施したが日経平均は上がるどころか急落した。

日銀がいくら緩和を続けても、また政府が国家予算の何倍の財政出動をしても株価は上がらず、GDP は下がる。

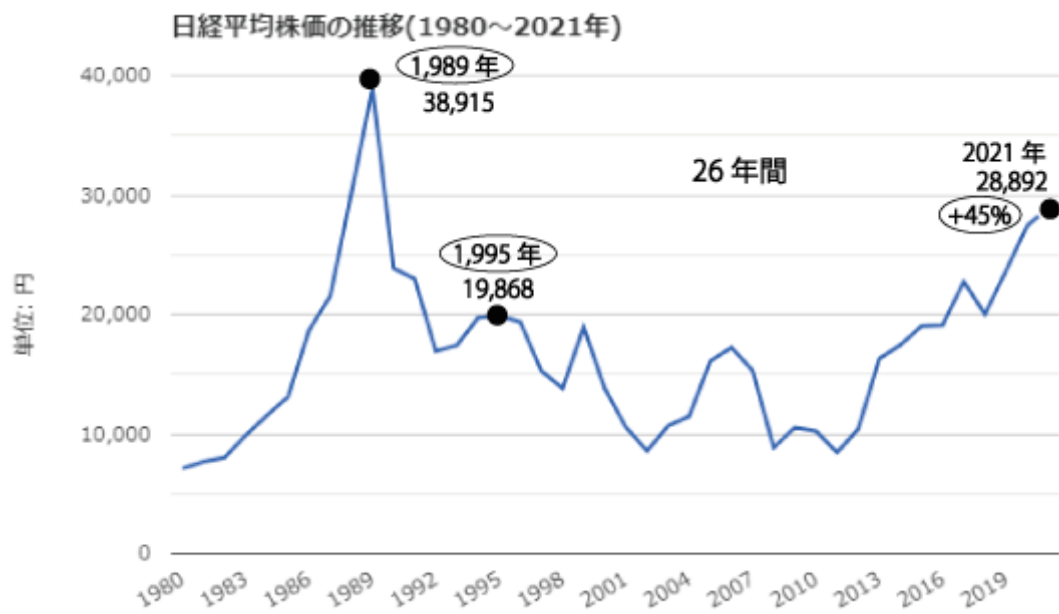
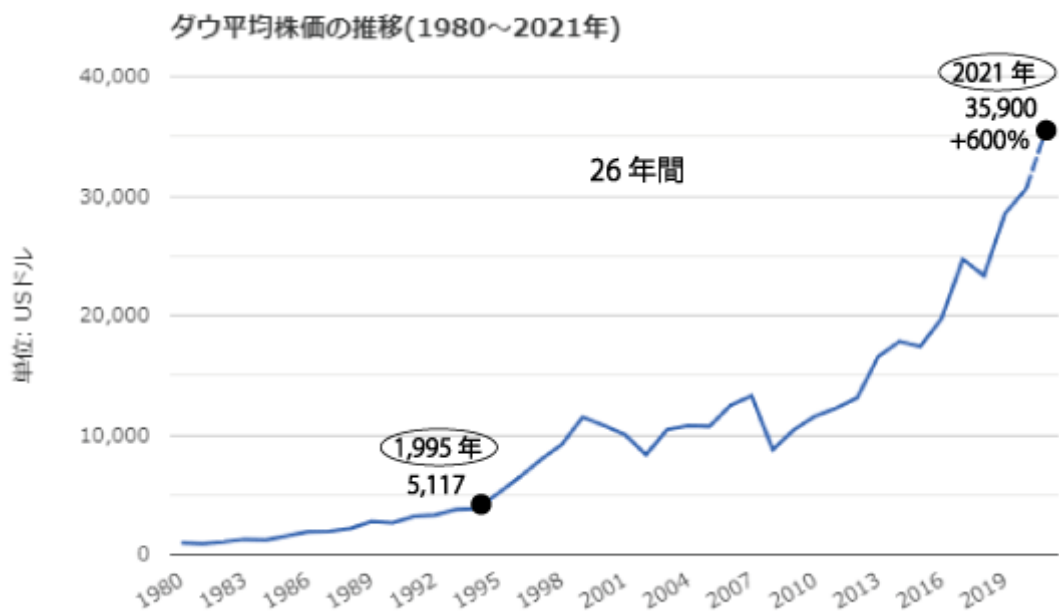
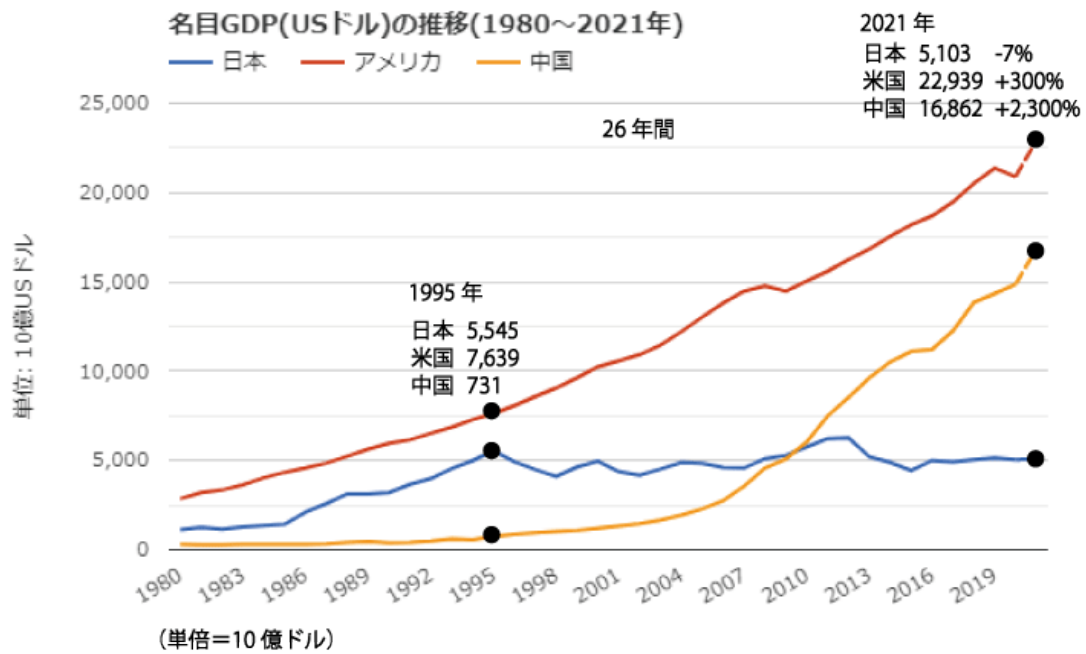
科学技術予算の問題ではない。

来週 11 月 8 日月曜日からは「増田俊男のインターネット国際政経塾」で GHQ 統治の時代まで遡り順を追って解説する。

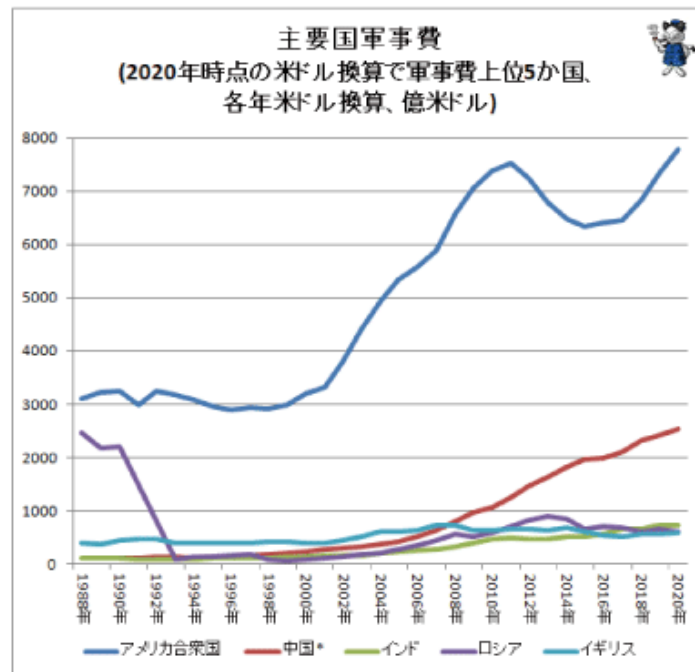
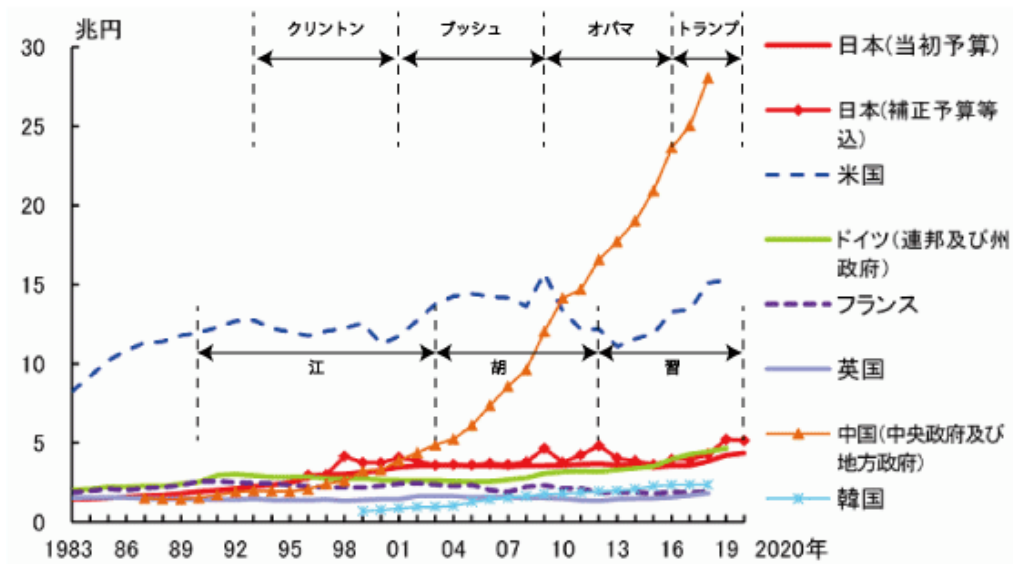
では絶対に経済成長せず、株価が上がらないのに、何故私は年末の大納会で日経平均 38,915 円になると言うのか。

それは「資本の意志」に聞けば分かる。

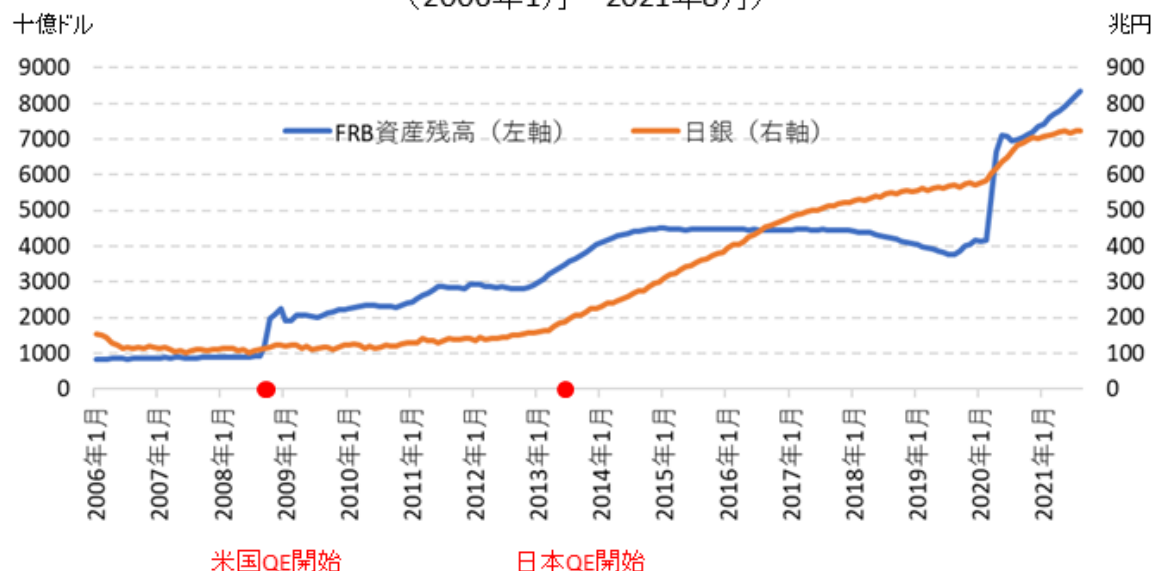
「増田塾」に申し込まれた皆様、またこれから参加される皆様、本誌添付の総ての資料を使いますので受講時にご用意ください。



世界の政府科学技術開発予算の推移



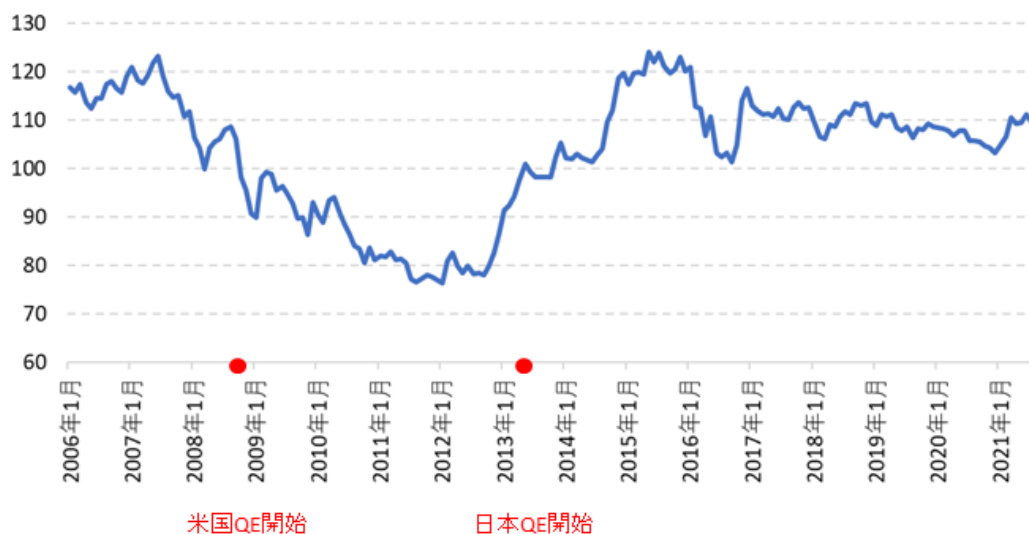
FRBと日銀の資産(バランスシート)残高推移
(2006年1月～2021年8月)



日銀の資産は膨らんでいる	
総資産	702兆円（23%増）
国債	535兆円（11%増）
貸出金	111兆円（2.3倍）
ETF	35兆円（25%増）
REIT	6500億円（18%増）
社債	6兆円（2倍）
CP	4兆円（99%増）

(注) 2020年12月31日時点、カッコ内は19年末からの比較

ドル円レートの推移
(2006年1月～2021年8月)



11/8 スタート！
お申込みはお早めに！

増田俊男のインターネット国際政経塾

特集！どうしても避けられない世界大恐慌 今こそ知らねばならぬこと

視聴は繰り返し、
何度でも可能！

- *日本のGDPと株価がどうしても上がらない深いわけ
 - *大恐慌は何故避けられないのか、ひょっとすると戦争の為か？！
 - *人類の鉄則スクラップ・アンド・ビルド（破壊と創造）から生まれる新体制
 - *大恐慌の地獄から何故主権無き日本が「ノアの箱舟」で逃れることができるのか
 - *「贅沢は美德」（アメリカ）から「一粒の米を大事にする」（日本）へ社会が変わる
 - *「中間層ファースト」（バイデン）と「共同富裕」（習近平）の呉越同舟
 - *「独裁・集団指導体制」の矛盾に満ちた新時代
- ＜特別講義＞はたして大納会（12月31日）にニッセイは38,975円を達成するか

ご視聴方法：PC・スマートフォン・タブレット ※Youtube 視聴となります。



【受講料】 初受講 55,000 円（消費税込み）
再受講 33,000 円（消費税込み）

ご視聴には専用パスワードが必要となります。
共通パスワードですべての講義をご覧いただけます。
※各動画は繰り返し何度もご視聴頂けます。

★再受講の対象は2020年、2021年開催分参加者全員となります。

クレジット決済対応中！ <https://www2.masuda-toshio.com/>

名前 振込名義

フリガナ

〒 -

住所（会社・自宅）

会社名

TEL

FAX

e-mail

★パスワードはメール送信しますので携帯メールで受信する場合、
セキュリティレベルが「強」では弊社からのパスワードのメールを受信出来ません。
事前に必ず解除をお願いします。

【お振込先】

みずほ銀行 池袋西口支店 当座 0106544 マスダユーエスリサーチジャパン（カ

※振り込み手数料はお客様負担となります。

※お振込み後のキャンセルは出来ませんので予めご了承下さい。

FAX 送信先：03-3956-1313

マスダ US リサーチジャパン株式会社

TEL：03-3956-8888 FAX：03-3956-1313

info@chokugen.com